

家庭用地震早期警報器

Earthquake Alert

家庭用・事務所用地震早期警報器EQアラートをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書(保証書付)をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管して下さい。

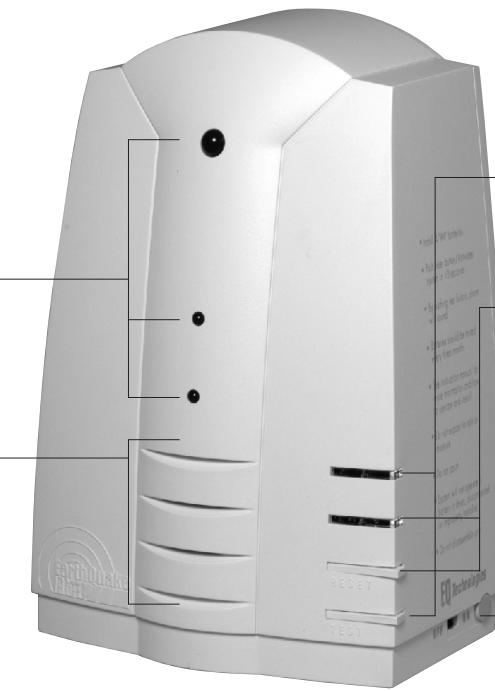
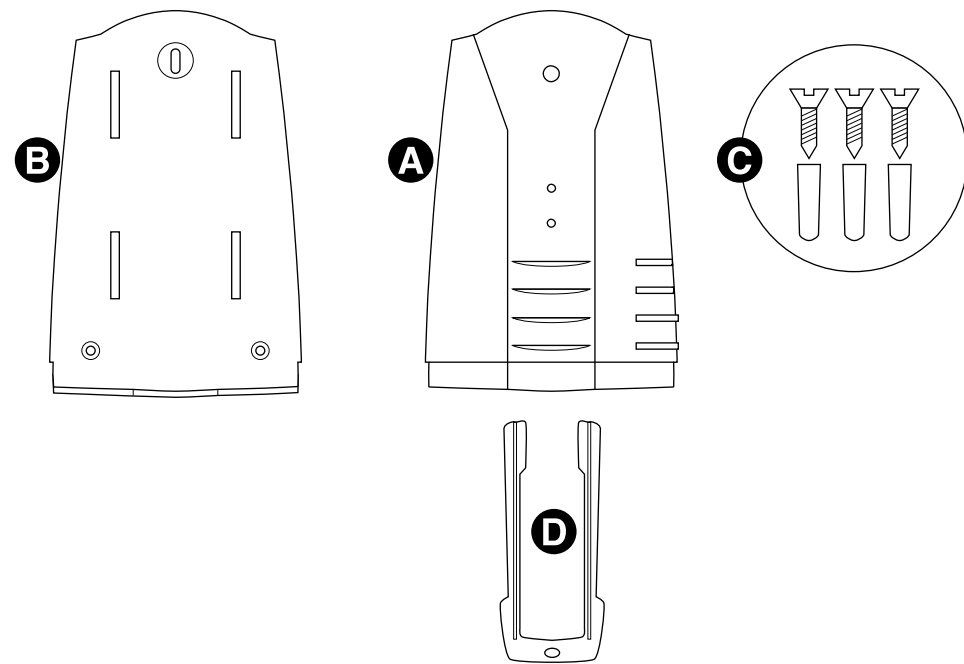
EQアラート仕様

商品名	EQアラート
電源	単3アルカリ電池4本(未内蔵)
外形寸法	220(H)×145(W)×65(D)mm
重量	990g
電池寿命	1年間
環境条件	1℃~60℃
警報音	ブザー音(ビー、ビー、ビー)
警報音量	85dB/m
警報光	赤ランプ点灯点滅

EQアラートのパーツのご説明

包装を開くと次のようなパーツが入っています。

- A. EQアラート本体
- B. 壁取付け用ブラケット(板)
- C. ネジとプラグ一式
- D. 輸送用の安全固定具(機器の下部にはめ込まれています)
- E. 取扱説明書(保証書)



警報ランプ
地震波が5ガル(gal)
震度2程度以下の時に
点灯し、点滅します。

アラーム
警報ランプと一緒に
大きなアラーム音を放ち、
破壊的震動の可能性を
示します。

テストボタン&ライト
システムの適切な作動と、
適切な電池のレベルを確認するために、
定期的にテストするためのもの

リセットボタン&ライト
電池を交換した後、
またはアラームの後に押します。
機器は10秒で起動します。

オン・オフスイッチ
家・オフィスを長く留守にするなどに、
機器をオフにし電池を節約するために使用

警告: EQアラートは乾電池の寿命が切れていると作動しません。
新しい乾電池をお使い下さい。また、年に1回必ず交換して下さい。
乾電池の接続不良があると作動しないので注意深く正しく取付けて下さい。

警告: EQアラートは室内壁面にしっかり固定して下さい。(取付け方法の項参照)

警告: 電氣的接続終了後、EQアラート本体を直接手や物でたたいたり、
ゆすったりしないで下さい。
誤作動の原因になります。

警告: 雨のかかるところや湿気の多い所には設置しないで下さい。
また、改造など製品には絶対に手を加えないで下さい。

警告: アラーム音を無視しないで下さい。これは非常に大切なことです。

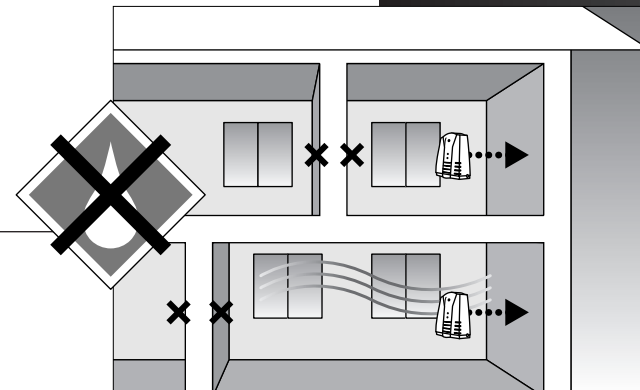
注意: 3ヶ月に1回必ずテストを実行して下さい。(テスト方法は別項参照)

注意: EQアラートは電磁的な音波の強い場所やバスルームなど高湿度の場所、
また極度に低温の場所には設置しないで下さい。
使用温度条件は0℃~60℃です。

警告: EQアラートは、気象庁や国や地方自治体などの地震対策に
取って代わろうとするものではありません。
公共的な対策や指示を充分にご理解のうえEQアラートをご使用下さい。
EQアラートがもたらす地震の早期警報をお役立て下さい。

EQアラートの取付け場所

湿気のない乾燥した部屋の表側に面している壁(部屋の仕切りではない)に取付けて下さい。
 キッチンの調理機器やエアコンのそば、窓のそば、湿気や水のかかる浴室やシャワー室などは避けて下さい。
 居間や寝室などの壁面がお勧めです。



EQアラートの取付け方法

1. 取付け場所をよく検討して下さい。居間や寝室などの壁面がお勧めです
2. 付属品のネジ3本とプラグ3本を用いて、補強材などが通っている平滑な壁面に取付け板を固定して下さい。
3. 必ず水平に保って取付けて下さい。正しく取付けないと誤作動の原因になります。
4. EQアラート本体裏側の乾電池の取付け口の突起を指で軽く上下につまんで引き出し、単3乾電池を4個セットして下さい。
5. 底部に挿入されている輸送用の安全固定具を引き抜いて下さい。引き抜いた安全固定具は廃棄して下さい。再度挿入することは絶対にしないで下さい。
6. 取付け板の上に本体を載せてスライドさせて壁に密着させはめ込みます。
7. OFF/ONのスイッチをONにする。
8. リセットボタンを押すと作動するので10秒間待ちます(数秒点灯します)。
9. 次にテストボタンを押すと警報音が鳴ります。家中のどこからでも聞こえるか確認しておきましょう。警報音を止める時はリセットボタンを押せば止まります。これでセットは終了です。

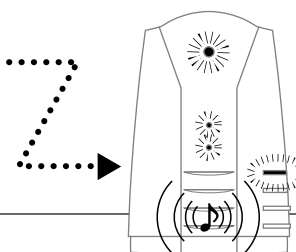
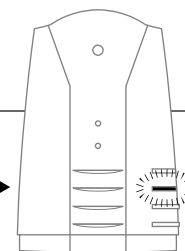
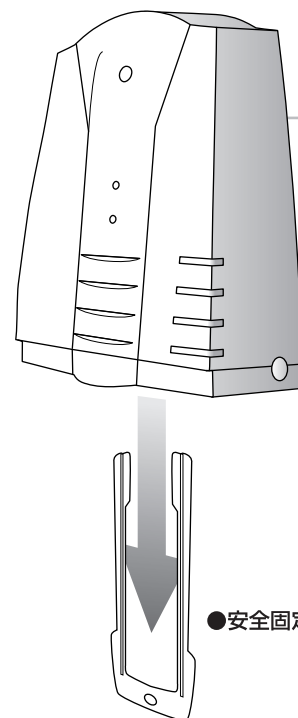
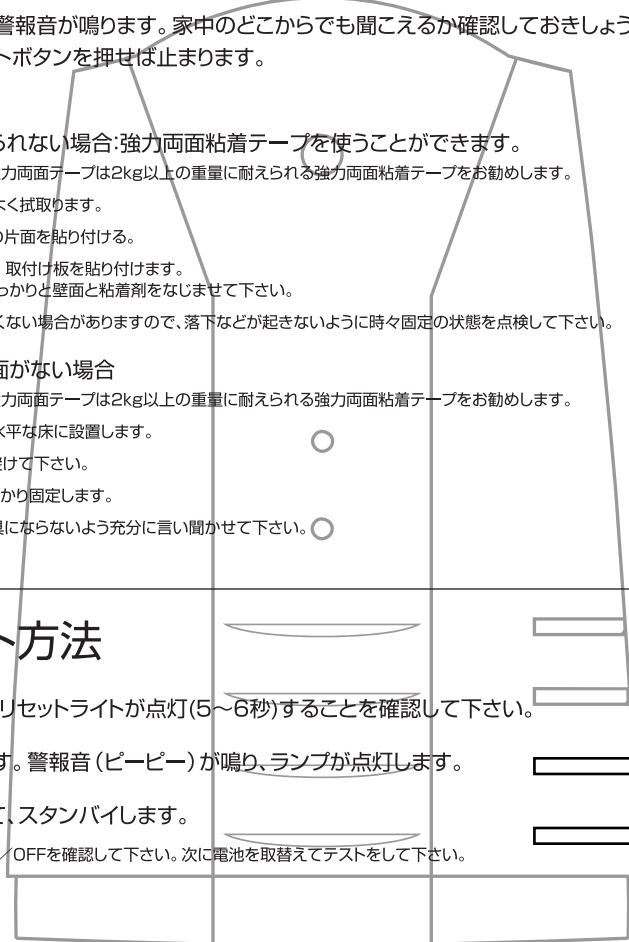
- 補足…ネジで壁面に取付けられない場合:強力両面粘着テープを使うことができます。
 EQアラートの重さは1kgですが、強力両面テープは2kg以上の重量に耐えられる強力両面粘着テープをお勧めします。
 - 壁面のホコリや異物を取り除き、よく拭取ります。
 - まず取付け板に両面粘着テープの片面を貼り付ける。
 - 次に壁面に水平に(斜めでは不可)取付け板を貼り付けます。手で取付け板を壁に押し付けて、しっかりと壁面と粘着剤をなじませて下さい。
 - なお、ネジよりも取付け条件がよくない場合がありますので、落下などが起きないように時々固定の状態を点検して下さい。
- 補足…高さのある取付け壁面がない場合
 EQアラートの重さは1kgですが、強力両面テープは2kg以上の重量に耐えられる強力両面粘着テープをお勧めします。
 - 静かな環境の壁面に密着させて水平な床に設置します。
 - 大きな振動が与えられる場所は避けて下さい。
 - 強力な両面粘着テープで床にしっかり固定します。
 - この場合は特にお子様の遊び道具にならないよう充分に言い聞かせて下さい。

3

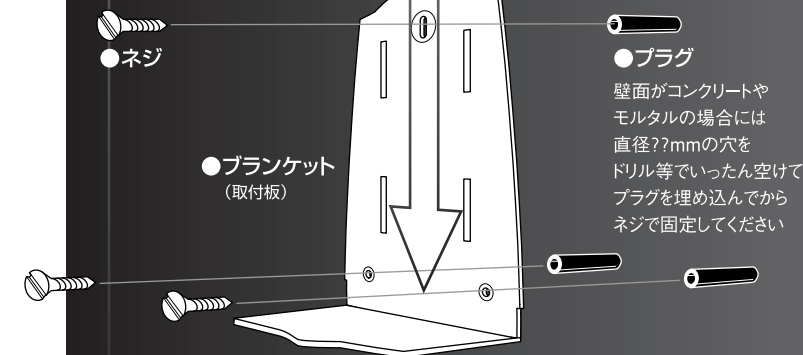
EQアラートのテスト方法

1. リセットボタンを押します。リセットライトが点灯(5~6秒)することを確認して下さい。
2. 次にテストボタンを押します。警報音(ピーピー)が鳴り、ランプが点灯します。
3. 再びリセットボタンを押して、スタンバイします。

※警報音が鳴らない時にはまずON/OFFを確認して下さい。次に電池を取替えてテストをして下さい。



4



●ご注意

EQアラートは壁面にしっかり固定されている時に最大の効果を発揮します。
 ゆるい取付けでは感知が不正確なうえ外れて落下することもあります。

お子様の手の届かないところに設置して下さい。
 お子様の遊び道具にされぬよう充分言い聞かせて下さい。
 皆様の命を守る器械です。

1年に1回、乾電池の交換をして下さい。
 乾電池の寿命を点検する為に必ず3ヶ月に1回テストを実行して下さい。
 電池の消耗や接続不良などで正常な作動ができない場合があります。

手でたたいたり、ゆすったり、引きずったりすると誤作動を起こします。

警報音はリセットボタンを押せば止まりますが、持ち運びは電源をOFFにした後、常に水平に保って静かに行ってください。
 EQアラートは精密器械です。

警報が鳴ったらどうするか？



赤いランプだけが点灯
小さな地震が来ているサインです。

…避難体勢で家族に安全な場所へ行く準備をさせましょう。



赤いランプと警報音(ピーピー)
5ガル以上のP波(震度2以上となる初期振動)を感知した時です。

…家族を集めてあらかじめ決めてある安全な場所へ避難しましょう。

安全確保のための猶予時間

震源地から遠ければ遠いほど避難のための猶予時間は多くなります。

EQ社の知見では、通常、地震波(P波・初期振動)7.0kmに対して約1秒の猶予があります。

震源地から300km離れていれば300km÷7.0kmですから、
約43秒の猶予があるということになります。

もし震源地から150kmであれば約21秒です。

75kmであれば約11秒です。

地震は自然災害ですから一般的なことはいえませんが、
このあたりの距離が危険ゾーンと想定できます。

また、地理的条件は固い地盤であればあるほどに

地震波は伝わりやすく、

EQアラートの性能も発揮されます。

7.0kmで
約1秒 P波が先行

S波: $7.0\text{km} \div 3.5\text{km/秒} = 2\text{秒}$

P波: $7.0\text{km} \div 7.0\text{km/秒} = 1\text{秒}$

注意: EQアラートが正常に働いていても、あなたの家が震源の真上あった場合や地質が軟弱であったりした場合には
初期振動を伝えきれない時もあります。

また、他の何らかの障害物が存在した場合にも揺れを感知し得ない時もあります。

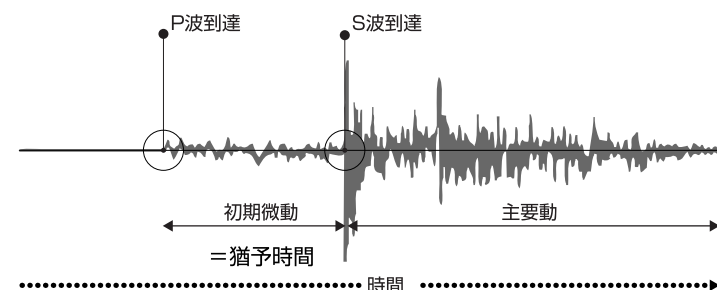
EQアラートをご理解いただくための補足説明

●5ガル以上の地震の波動がP波(地震の初期振動)である場合には
…次に来るS波(P波の後にくる本格的な揺れ)は災害の危険をとまなう可能性のある大きな揺れです。
震源地が遠ければ遠いほど地震波が与えるダメージは小さくなります。
少ない猶予の中で緊急の避難行動をして下さい。

●震源地がお宅の居住地に非常に近い場合(直下型地震)には
P波(地震の初期振動)とほとんど同時に大きな揺れが来ます。
警報は遅れて鳴ることがあります。
直下型地震でも震源が20km先であれば約3秒ほどの猶予があります。
直下型地震はまさに緊急事態です。
すぐに机の下に入るなどの行動をとりましょう。

●赤いランプと警報音(ピーピー)が鳴っている時に、大きな揺れではないがもう揺れているということがあります。
P波は加速度が減じられ感知しませんがすでに到着した5ガル以上のS波を感知したからです。
それ以上の大きな揺れは来ませんが、身の警戒は必要です。
このタイプの地震は多く発生します。
しかし、この次の地震も多分このタイプだろうと予断はしないで下さい。大地震はいつ来るかわかりません。

●赤いランプが点滅しているだけの場合は、5ガル以下の地震が来ているというサインです。
避難の必要はありませんが警戒しましょう。



警告: どのような警報も無視しないで下さい。用心することが大事です。

警告: どのような種類の揺れであろうとも、赤いランプが点灯し警報音(ピーピー)が鳴ったら
必ず避難しましょう。
上記の(補足説明)は避難する前の状況把握のためには使わないで下さい。
考える猶予よりも命を守る避難行動が先決です。

警告: 赤いランプと警報音が鳴っても地震はたいしたことはなかった。
だから、次もたいしたことはない、と考えることはしないで下さい。
いつ、大きな揺れが来るかはわかりません。
警報を大事にすることは命を大事にすることと同じです。
EQアラートが早期警報を発したらすぐに避難をして下さい。

警告: 警報が実際の地震でもなく電磁波や工事現場の連続的な衝撃振動で鳴ってしまう場合には、
リセットボタンを押して正常動作を確認して下さい。
何度も繰り返し鳴ってしまう場合は無料電話サービス(次ページ)に連絡して下さい。

警告: 実際に警報が鳴った後も、テストの項で説明した要領に従ってリセットして下さい。

このシステムの信頼性

EQテクノロジー社は地震の初期振動をとらえる技術に精通しています。あなたのご家族や職場のお仲間などの命の安全を地震災害という危険から何とか救出したいと考えています。

ニューヨーク州立大学地震研究所、イスラエル地震研究所を始めとするいくつかの研究機関で、実際の地震波（宮城県沖地震、阪神淡路大震災など）を使用した試験をして、機器の精度や避難の猶予時間の研究をしてきました。

地震以外のノイズの影響についてもトルコのカンデリ天文台地震研究所で過酷なテストを繰り返して、他のノイズの影響がないことも確認しています。地震の早期警報器としてのご信頼を必ず得られるものと確信しています。

日本の卓越した地震器メーカーの研究所での試験をして、機器の信頼性を確認しました。

EQアラートのお手入れ

機器の外側の汚れを乾いた布か固くしぼった布で拭きとることができます。

ベンジンとか溶剤系の洗剤や家具にダメージを与えるような洗剤は使わないで下さい。

おかしいなと思ったらお調べ下さい。

おかしいなと思ったら、修理、サービスを依頼する前に下記に従ってお調べ下さい。

●地震でないのに警報音が鳴る

… 本体が取付け板にキチンとセットされていない。

1. 水平にキチンと取付け板にセットする。
2. リセットボタンを押して警報音を止める。再度リセットして正常作動を確認する。

●リセットボタンを押しても反応しない

… 電源ON/OFFボタンがOFFになっていませんか。電池の消耗をチェックして下さい。

1. 電源ON/OFFボタンをONにする。
2. 新しい電池に換える。

●リセットボタンを押した後、テストボタンを押しても警報音が鳴らない

… 電源ON/OFFボタンがOFFになっていませんか。電池の消耗をチェックして下さい。

1. 電源ON/OFFボタンをONにする。
2. 新しい電池に換える。
3. リセットボタンを押してリセットランプの点灯確認後約10秒待ってから、テストボタンを押して下さい。

●リセットボタンを押した後、テストボタンを押して警報音確認し、

リセットボタンを押した後も警報音が鳴り止まない。又は、その後も時々警報音が鳴ってしまう

… リセットボタン押した後約10秒待たずにテストボタンを押していませんか。

1. リセットボタンを押してリセットランプを確認
2. その後約10秒待ってテストボタンを押して再度正常作動を行って下さい。

◎上記の処置を行っても解決しない時は販売店までご連絡下さい。

地震災害への対策とEQアラートの役割

EQアラートは、気象庁や政府機関、市や町や村などの地方自治体の防災対策にとって代わろうとするものではありません。地震発生時の避難等は必ず当局の指示に従って行動して下さい。EQアラートはあなたの身近で最初に警報を発する役割をします。

あらかじめご家族、オフィス内で避難方法を事前によく学習して下さい。

あらかじめ自分の身の安全対策をしっかりとっておく必要があります。

- 身近な避難場所を選んで下さい。
- …家具などが置いてない部屋
 - …落下物のない場所
 - …事務機器が倒れてこない場所
 - …倉庫内の荷物等の倒れてこない場所など

缶詰・水ボトル・応急食品・懐中電灯・ラジオ（常に電池を点検）などを安全な場所に備蓄しておいて下さい。

EQアラートの警報に反応する行動に習熟して下さい。

注意：いざという時に避難できる場所、避難方法を決めておきましょう。

転倒する家具や什器、家電品などがいないところで、
下に身を隠すことができるしっかりしたテーブルや机のある部屋など
「我が家の緊急避難場所」を決めておきましょう。

ガス栓など火の元、表への脱出のためにドアの開放などの手順も
決めておくと必ず役立ちます。

保証書

この度は家庭用・事務所用地震早期警報器【EQアラート】をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
お買い上げいただきました商品につきまして、本保証書記載の内容により保証させていただきます。

- 商品名: 家庭用・事務所用地震早期警報器【EQアラート】
- 商品記号: EQ-SL10
- 保障期間: お買い上げ日より1年間

■お買い上げ日: 西暦 年 月 日

お客様 住所
お名前

お電話

販売店 住所・販売店

電話

株式会社ユニークプロダクツ
東京都文京区本郷3-13-5 13番5号館2F
電話:03-3815-0757 FAX:03-3818-7983

この警報器は、地震のメカニズムに注目し、EQテクノロジ社 の技術により、地震の到来を可能な限り事前に警告するもので、この装置事態が地震による被害を減少させたりなくしてするものではありません。
また設置条件やその他により誤作動、誤報、作動不良が起きる可能性は完全には排除できません。
したがって地震による損害や作動不良の結果生じた損害に対しては賠償責任を負うことはできませんのでご了承ください。

保証規定

- 1.保障期間は、お買い上げ日から、1年間といたします。
- 2.通常のお取り扱いにおいて、保証期間内に万一故障した場合の修理は原則として無償でいたします。
- 3.保証期間内においても、次のような場合の修理は有料にさせていただきます。
 - お取り扱い上の誤りにより故障または破損した場合。
 - 不当な改造や修理により故障または破損した場合。
 - お引越しによる輸送、移動、衝撃、振動により故障または損傷した場合。
 - 保証書の紛失またはご提示のない場合。
 - 保証書の所定事項に記載漏れ、または字句を書き換えられた場合。
 - 取付け場所が適当でない場合。
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。
- 5.お客様へ
 - アフターサービスについてご不明な場合は、お買い求めになった販売店へお問合せください。
 - 本書にお買い上げ日ならびに販売店名の記載のないものは保証の対象となりませんので、ご購入時に必ずご確認ください。
 - 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
 - この保証書によって保証書を発行している者（保証履行者・保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証

取扱説明書の通りに使用して製造者側に欠陥があったと認められた場合には、購入後1年以内であれば製品の交換ができます。
6ヶ月以内であれば製品の返品が可能です。
この保証のもとで輸入元である(株)ユニークプロダクツの責任は、製造者の欠陥が証拠だてられた時の商品交換に限定されます。
この保証は不当な不公正なサービス、修理に対しては無効です。
予想をはるかに超える理由による保証行為の遅延に対しては免責されます。
EQアラートを使用中に起こる地震という天災による特別な損傷・損害に対する賠償責任はEQ社及び輸入元(株)ユニークプロダクツ及びその傘下のディストリビューターは免責されます。
商品の交換に関して輸送費用は原則として消費者のご負担です。
取扱説明書に添付されているユーザー登録書は、購入時に販売業者の日付が刻印されていない場合は無効です。
販売店の購入日の証明がないユーザー登録書では製品の交換や修理はできません。
なお、ユーザー登録書は必ず輸入元にご返送下さい。

総輸入元

株式会社ユニークプロダクツ
本社所在地:東京都文京区本郷3-13-5 13番5号館2F
電話:03-3815-0757 FAX:03-3818-7983
E-mail: shingo_yasuda@uniqueproducts.co.jp
URL: http://www.uniqueproducts.co.jp